



2015年7月15日

## 株式会社テイツー

(JASDAQ 7610)

2016年2月期 第1四半期 決算説明資料



# 2016年2月期 第1四半期 決算説明

# 2016年2月期 第1四半期 業績の概要

## ●連結損益計算書

(単位:百万円)	2015/2期 1Q会計期間	2016/2期 1Q会計期間	増減
売上高	6,962	6,952	△10
売上総利益	1,946	1,905	△41
営業利益	△106	△83	23
経常利益	△97	△71	25
四半期純利益	△77	△86	△9

1株当たり四半期純利益	△1円53銭	△1円72銭
-------------	--------	--------

## ●比較損益計算書(個別)

(単位:百万円)	2015/2期 1Q会計期間	2016/2期 1Q会計期間	増減
売上高	6,959	6,941	△18
売上総利益	1,947	1,906	△41
営業利益	△77	△44	33
経常利益	△75	△41	34
四半期純利益	△57	△52	5

### 売上高

前期から微減。

新品・中古トレカが増収、下降トレンドのゲーム、CD,DVDを補う。

### 営業利益/経常利益

前期から損失縮小。

売上総利益は減少したものの、コスト削減施策による販管費の低減があり、損失額が縮小。

### 四半期純利益

税金費用計算(税効果)の影響により、前期を下回る。

## 注力しているトレーディングカード、中古商材の進捗状況について

### ● 2016/2月期1Q 売上高の状況

#### トレーディングカード売上高

新品 前年同期比 **145%**

中古 前年同期比 **202%**

#### 前期より取り組んできた施策により売上拡大

- ・既存店へのトレーディングカードの拡大(トレカパーク開設)
- ・トレカ専門店の出店
- ・トレカ専門FC店の開拓、卸売開始

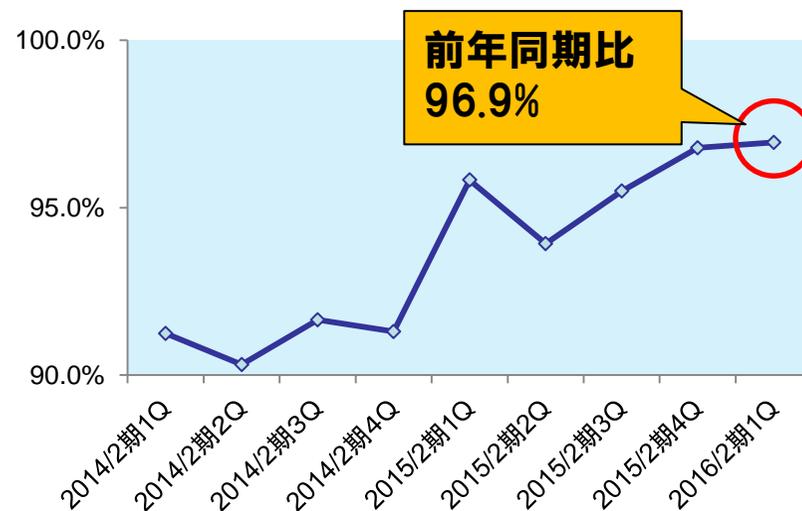


#### 中古商材売上高

中古商材 前年同期比 **96.9%**

**低下傾向に歯止めはかかりつつあるが、中古商材の拡大が収益拡大のための課題。**

引き続き、適切な売買価格政策・販促施策、店舗内オペレーションの改善・効率化を推進していく。



# 2016年2月期 第1四半期 連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)	2015/2末		2015/5末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	6,546	68.9%	5,907	67.0%	△639
現預金	2,017	21.2%	1,230	14.0%	△787
売掛金	304	3.2%	312	3.5%	8
商品	3,716	39.1%	3,844	43.6%	127
貯蔵品	25	0.3%	30	0.3%	5
その他	483	5.1%	490	5.6%	7
<b>固定資産</b>	2,948	31.1%	2,907	33.0%	△41
<b>有形固定資産</b>	986	10.4%	965	11.0%	△20
建物及び構築物(純額)	519	5.5%	498	5.7%	△21
その他(純額)	466	4.9%	467	5.3%	0
<b>無形固定資産</b>	220	2.3%	206	2.3%	△13
<b>投資その他の資産</b>	1,741	18.3%	1,735	19.7%	△6
差入保証金	1,275	13.4%	1,276	14.5%	0
投資有価証券、子会社/ 関係会社株式	222	2.3%	228	2.6%	5
その他	243	2.6%	230	2.6%	△12
<b>総資産</b>	9,495	100.0%	8,815	100.0%	△680

(単位:百万円)	2015/2末		2015/5末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>負債合計</b>	5,863	61.8%	5,282	59.9%	△581
<b>流動負債</b>	3,366	35.4%	2,209	25.1%	△1,156
買掛金	724	7.6%	578	6.6%	△146
短期借入金	700	7.4%	0	0.0%	△700
1年内長期借入金	1,033	10.9%	842	9.6%	△191
未払法人税等	19	0.2%	5	0.1%	△13
その他	889	9.4%	783	8.9%	△105
<b>固定負債</b>	2,497	26.3%	3,072	34.9%	574
長期借入金	1,548	16.3%	2,116	24.0%	568
その他	949	10.0%	955	10.8%	6
<b>純資産</b>	3,631	38.2%	3,532	40.1%	△98
株主資本	3,636	38.3%	3,533	40.1%	△102
その他包括利益累計額	△6	△0.1%	△2	0.0%	4
新株予約権	2	0.0%	1	0.0%	0
<b>負債純資産合計</b>	9,495	100.0%	8,815	100.0%	△680

## 主な資産の増減

- ・流動資産:現預金の減少
- ・有形固定資産:リース資産の減少等。

## 主な負債増減

- ・流動負債:短期借入金・一年内長期借入金返済による減少及び買掛金の減少
- ・固定負債:長期借入金の増加

## 主な純資産の増減

- ・株主資本:四半期純損失8千6百万円の計上、退職会計基準の適用による利益剰余金の1千5百万円の減少

# 2016年2月期 業績予想①

## ■連結業績予想

(単位:百万円)	2015年2月期 実績	2016年2月期 予想
売上高	29,420	na
営業利益	△327	na
経常利益	△314	na
当期純利益	△1,355	na

※連結子会社であるカードフレックスジャパン株式会社につきまして、抜本的な改革を検討しておりますので、公表を控えさせていただきます。(2015年4月10日開示文書をご参照ください。)

業績予想につきましては2015年4月15日発表の通りとなります。変更はありません。

## (参考)個別業績予想

(単位:百万円)	2015年2月期 実績	2016年2月期 予想
売上高	29,390	28,200
経常利益	△199	100
当期純利益	△1,432	10

上下比較

(単位:百万円)	2016年2月期 上半期	2016年2月期 下半期
売上高	13,300	14,900
経常利益	△90	190
当期純利益	△80	90

# 2016年2月期 配当予想

## ■中間実績と、期末・通期の配当予想について

当社は配当に関して、配当性向25%以上を目処として業績に応じた配当を安定的に実施することを基本方針としております。

(単位:円)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
配当金	—	—	—	—	—
前期実績 (2015年2月期)	—	0.50	—	—	0.50

(注)2016年2月期の配当額は未定。

## ■配当性向の実績と計画

	第22期(実績)	第23期(実績)	第24期(実績)	第25期	第26期(予想)
	2011/3-2012/2	2012/3-2013/2	2013/3-2014/2	2014/3-2015/2	2015/3-2016/2
当期純利益	△19百万円	244百万円	△193百万円	△1,355百万円	—
配当金	113百万円	113百万円	80百万円	25百万円	—
配当性向	—	46.4%	—	—	—

(注)22期は個別当期純利益及び個別配当性向

業績予想につきましては2015年4月15日発表の通りとなります。変更はありません。

# 事業戦略の進捗状況

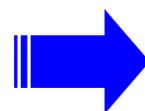
# 当第1四半期の実施内容と進捗(販管費の削減)

## ①店舗運営コストの低減: ほぼ計画通りに進捗

業務オペレーションの簡素化

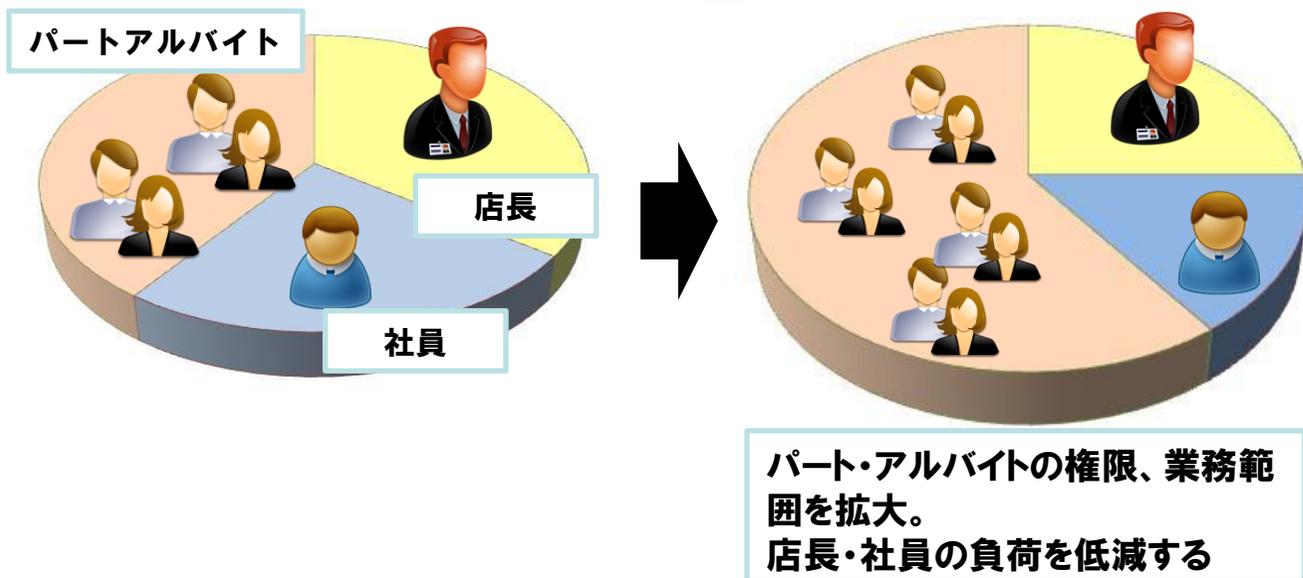
パートアルバイトの戦力化

不採算店舗の閉店



店舗の固定コストの低減

### 店舗内の業務量のイメージ



業務の簡素化、パート・アルバイトの戦力化により、社員の業務領分をパートで補完する。



1店舗で必要な労働時間(工数)は確保した上で、総人件費の抑制を図る。

# 当第1四半期の実施内容と進捗(販管費の削減)

## ②販促手法の見直し・固定コストの低減: 計画施策を実行

### 販促手法の見直し

従来の折込チラシ、店頭告知以外に新しい販促手法として、スマートフォン(LINE等)を活用したキャンペーン情報やクーポンの配布を始めています。

⇒販促手法の一つとして、より低コストで効率的な方法への見直し

### 固定コストの低減

リアル店舗の成長戦略に基づき構築されていた運用やシステムについて、これからの店舗パッケージに合わせて見直しを図る。

#### ●物流倉庫

⇒倉庫面積の縮小及び運用方法の改善

#### ●システム保守費用

⇒店舗システムの保守体制の見直し。  
機器保守の範囲やサポート時間等を変更。



徹底的なコストの見直しにより、利益を確保できる体制へ

# 当第1四半期の実施内容と進捗（次の成長に向けた施策）

## ③売り場効率の改善（新商材の導入、育成）：計画施策展開

### ・フィギュア、ホビー等、「コレクターズ」商品の導入、拡大

3月21日 古本市場「三田店」「菱江店」  
4月25日 古本市場「中仙道店」

### ・新刊書店「ブック・スクウェア」を古本市場店舗内にオープン

4月24日 古本市場「灘店」「東住吉店」



店舗そのものの魅力を高め、  
集客力の向上に寄与

※第1四半期以後も「コレクターズ」商品導入店舗を  
40店、追加拡大計画中

古本市場「菱江店」



古本市場「三田店」



古本市場「中仙道店」



古本市場「東住吉店」



古本市場「灘店」

# 当第1四半期の実施内容と進捗（次の成長に向けた施策）

## ④商材の卸売(BtoB)及びFC展開: 施策として展開開始



- 前期に提携会社との共同出資により設立した「株式会社スペースチャンス」を通じ、トレーディングカード専門店である「トレカパーク」のFC展開を開始。



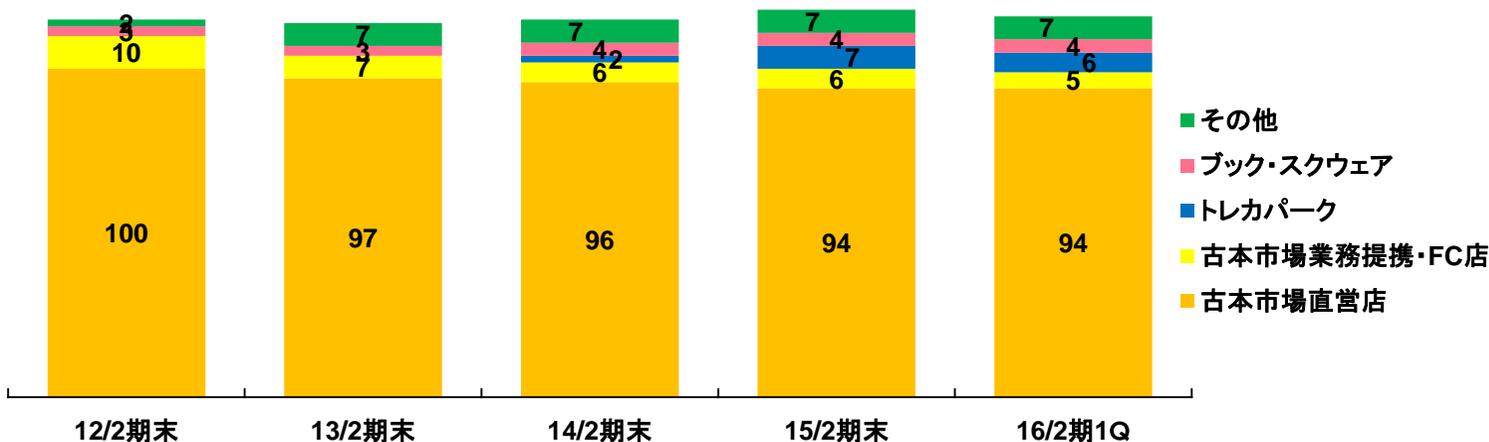
2016/2期 1QにFC店 6店舗を開拓

6月以降も4店舗の開設を準備中



# 参考資料

# [ご参考] 2016年2月期 第1四半期 店舗の状況



	2015/2期	2016/2期 1Q			増減数
	期末	出店	退店	期末	
古本市場直営店	94(1)	—	—	94(1)	—
古本市場業務提携・FC店	6	—	1	5	△1
トレカパーク	7	—	1	6	△1
ブック・スクウェア	4(1)	—	—	4(1)	—
3Bee	2(2)	—	—	2(2)	—
MO-ZEAL	1(1)	—	—	1(1)	—
TSUTAYA(単独店)	2	—	—	2	—
Family Mart	2	—	—	2	—
<b>合計</b>	<b>118(5)</b>	<b>—</b>	<b>2</b>	<b>116(5)</b>	<b>△2</b>

※カッコ内はTSUTAYA併設店となります。

# 会社概要

社名	株式会社テイツー（英訳名 TAY TWO CO.,LTD.）
設立日	1990年4月16日
上場日	1999年9月14日：JASDAQ
本社	岡山県岡山市北区今村650番111
東京本部	東京都品川区西五反田7-1-1住友五反田ビル5F、6F
代表者	代表取締役社長 寺田 勝宏
事業内容	1.古本、家庭用ゲームソフト・ハード、トレーディングカード、CD、DVD等の新品及びリサイクル品の販売・買取及びビデオレンタル業務、コンビニエンスストア「Family Mart」の運営 2.インターネットサイト「furu1online」の運営
従業員数	正社員 308人、パート・アルバイト 1,248人 計1,556人（2015年5月末現在）
資本金	1,165百万円（2015年5月末現在）
発行済株式数	52,640,000株：1単元100株（2015年2月末現在）
株主数	6,484名（2015年2月末現在）

# 満足を創る

本資料は2016年2月期第1四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2015年7月15日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

IR窓口：社長室

TEL03-5719-4775 FAX03-5719-4583

E-mail: [ir@tay2.co.jp](mailto:ir@tay2.co.jp)

URL: <http://www.tay2.co.jp>